令和3年3月作成

各務原市 那加・蘇原 地区
洪水ハザードマップ

この洪水ハザードマップは、国および岐阜県が公表した各河川の洪水浸水想定区域図を重ね合わせて、各地点で最大となる浸水深を表示しています。いざというときにあわてず行動できるように、この洪水ハザードマップを活用して、避難所や避難方法などを確認し、家族や地域で災害に備えてください。

保存版

洪水ハザードマップには2種類のマップを表示しています

計画規模降雨（➡裏面へ）

洪水防御の目標となる降雨

想定最大規模降雨（➡表面右下へ）

想定し得る最大規模の降雨

●わが家の防災メモ

わが家の避難先（親族宅・避難所など）

家族が離ればなれになったときの集合場所

名　前	血液型	会社や学校の連絡先	携帯電話番号

発行 各務原市市長公室防災対策課　〒504-8555 岐阜県各務原市那加桜町1丁目69番地 Tel:058-383-1190(直通)

情報の入手先

各務原市役所 ●各務原市の最新情報を提供 https://www.city.kakamigahara.lg.jp/	**岐阜県総合防災ポータル** ●県内の防災情報などを提供 https://www.pref.gifu.lg.jp/bousai/	**岐阜県川の防災情報** ●県内河川の防災情報などを提供 http://www.kasen.pref.gifu.lg.jp/
岐阜県統合型GIS ●県内の様々な情報を地図情報で提供 https://gis-gifu.jp/gifu/portal/	**リアルタイムレーダー** ●全国の雨量情報をリアルタイムで提供 https://www.jma.go.jp/jp/realtimerad/	**川の防災情報** ●全国の国管理河川の水位などの情報を提供 https://www.river.go.jp/

▼情報メール／各務原市公式LINE

防災などの市内の情報をメールおよびLINEで配信するサービスです。

情報メールの登録方法

次のメールアドレスか右のQRコードから、空メールを送信して登録してください。

メールアドレス：t-kakamigahara@sg-m.jp

各務原市公式 LINE

次のIDか右のQRコードから登録してください。

ID：@kakamigahara

情報の伝達経路

市からの情報は、下図のような経路で住民のみなさんに伝達されます。

各務原市役所
- 緊急安全確保
- 避難指示
- 高齢者等避難

気象情報

- 防災行政無線（災害情報スピーカー）
- 市情報メール、緊急速報メール
- 市公式LINE
- 市ホームページ
- 広報車
- 報道機関（テレビ・ラジオ・ケーブルテレビ）

住民のみなさん

警戒レベルと、とるべき行動

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等	参考（令和3年1月時点） 避難情報等（市が発令）	参考（令和3年1月時点） 防災気象情報（気象庁が発表）
警戒レベル5	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保（市が発令）	災害発生情報（発生を確認したときに発令）	大雨特別警報
～～＜警戒レベル4までに必ず避難＞～～					
警戒レベル4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示（市が発令）	・避難指示（緊急） ・避難勧告	土砂災害警戒情報
警戒レベル3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※	高齢者等避難（市が発令）	避難準備・高齢者等避難開始	大雨警報
警戒レベル2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報（気象庁が発表）		大雨・洪水注意報
警戒レベル1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報（気象庁が発表）		早期注意情報

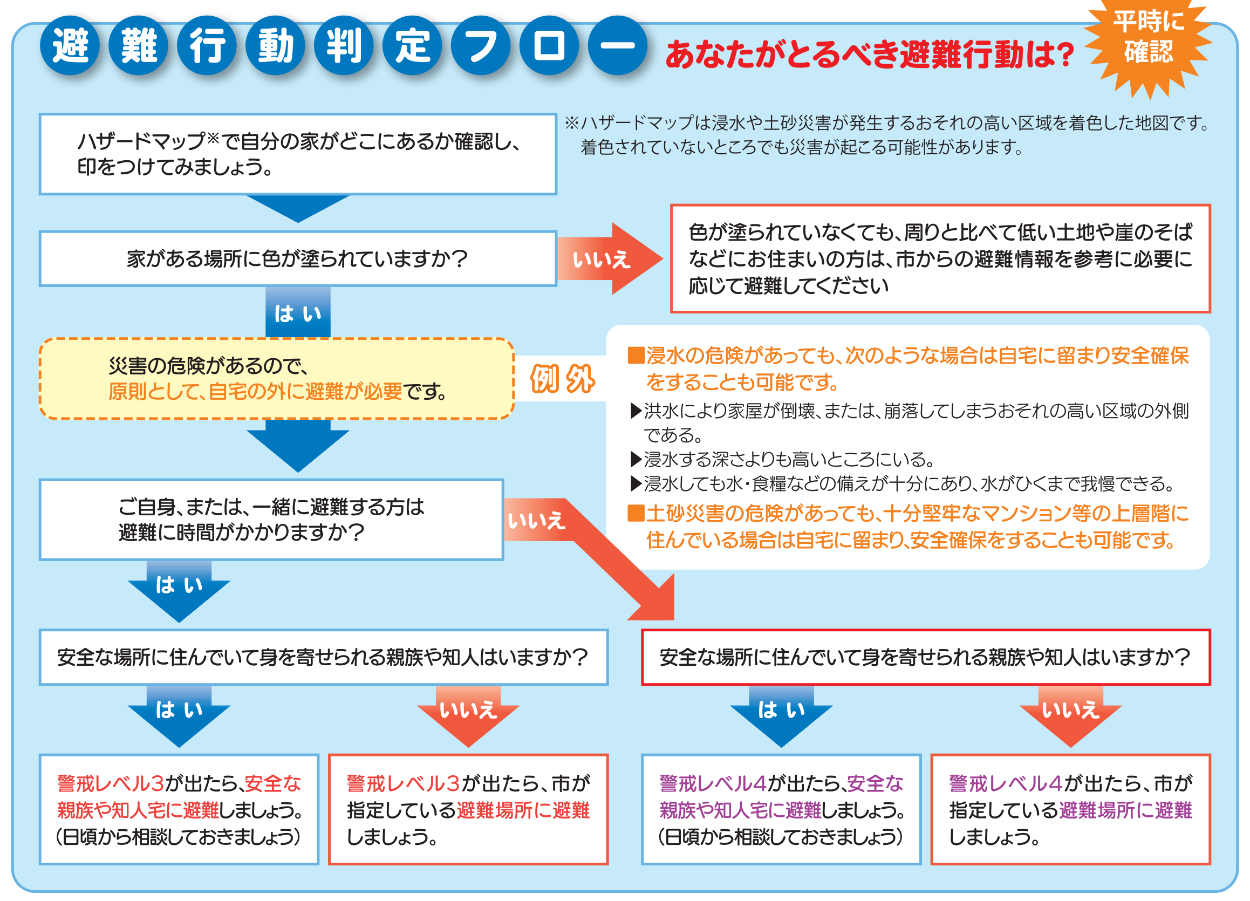
※　**高齢者等以外の方も危険を感じたら自主的に避難してください。**

災害対策基本法の改正法が成立し、施行されるまでの間は、現行法（右表）に従って引き続き運用しますので、最新の情報をご確認ください。

避難行動判定フローを確認しましょう

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう

「避難行動判定フロー」をハザードマップとあわせて確認し、居住する地域の災害リスクや住宅の条件等を考慮したうえで、とるべき行動や適切な避難先を確認してください。



避難行動判定フロー　あなたがとるべき避難行動は?

平時に確認

ハザードマップ※で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ → 色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、市からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください

はい → 災害の危険があるので、原則として、自宅の外に避難が必要です。

例外
- ■浸水の危険があっても、次のような場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。
  - ▶洪水により家屋が倒壊、または、崩落してしまうおそれの高い区域の外側である。
  - ▶浸水する深さよりも高いところにいる。
  - ▶浸水しても水・食糧などの備えが十分にあり、水がひくまで我慢できる。
- ■土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマンション等の上層階に住んでいる場合は自宅に留まり、安全確保をすることも可能です。

ご自身、または、一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

はい → 安全な場所に住んでいて身を寄せられる親族や知人はいますか？
- はい → 警戒レベル3が出たら、安全な親族や知人宅に避難しましょう。（日頃から相談しておきましょう）
- いいえ → 警戒レベル3が出たら、市が指定している避難場所に避難しましょう。

いいえ → 安全な場所に住んでいて身を寄せられる親族や知人はいますか？
- はい → 警戒レベル4が出たら、安全な親族や知人宅に避難しましょう。（日頃から相談しておきましょう）
- いいえ → 警戒レベル4が出たら、市が指定している避難場所に避難しましょう。

水平避難と垂直避難

災害では早めの避難が重要です。ただし、すでに避難経路が浸水しているなど、危険が間近に迫っている状況での無理な避難行動はできるだけ避けなければなりません。そのような場合は、避難場所への移動（水平避難）だけでなく、近隣ビルの高層階や自宅の2階といった高い場所への移動（垂直避難）を行い、救助を待つという判断も必要です。また、親族や知人などの家も含め、「避難場所以外へ避難（分散避難）」することが、感染症の感染リスクを下げるためにも有効です。

危険な避難

避難場所への早めの避難 水平避難

高所への避難 垂直避難

避難時の心構え

避難の心得

いざというときのために、日頃から避難に必要なものを整理し、避難の手順について話し合っておきましょう。また、災害の危険性が想定された場合には、情報を入手して、早めの避難を心がけましょう。

状況により、すばやく避難しましょう

市から情報が来る前でも、雨の状況などから判断し、避難しましょう。

住所、氏名、連絡先などを記載した防災メモを持ちましょう

特に高齢者や子どもは、事前にメモを用意し、身につけて避難しましょう。

車での避難は早めにしましょう

車は、約30㎝の浸水で走行困難になります。浸水が始まっていたら、車での避難は避けましょう。

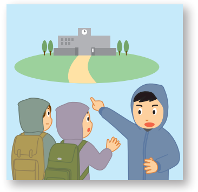
持ち出し品は最小限に

非常持ち出し品はリュックサックにまとめ、両手が自由に使えるようにしましょう。

○○小学校へ避難しています

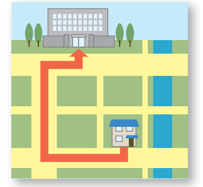
外出中の家族には連絡メモを残しましょう

「どこどこへ避難する」といったようなメモを残しておくと良いでしょう。



集団で助け合いましょう

単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。



安全なルートで避難しましょう

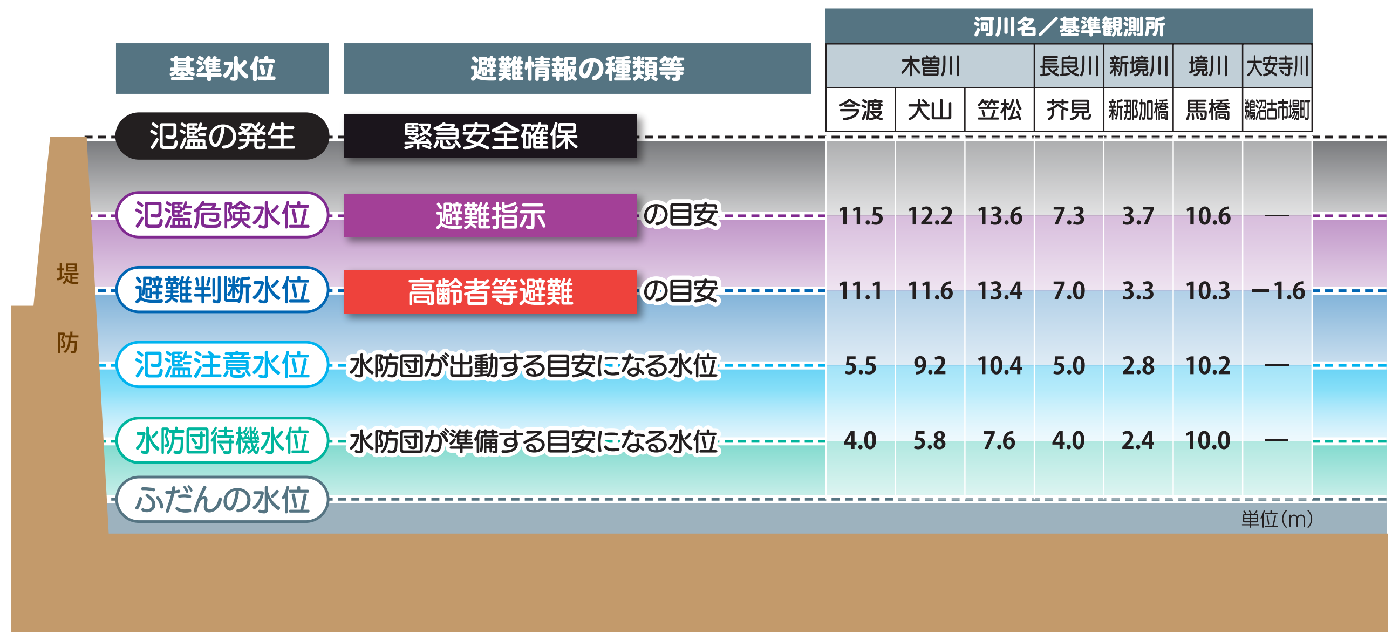
川べり、地下歩道などは避け、できるだけ安全な広い道を選びましょう。

避難場所では係の人の指示に従いましょう

避難場所に着いたら、住所、氏名を報告しましょう。

河川の水位情報

河川の水位が上昇して洪水のおそれがあるとき、避難情報を発令します。避難情報は、各河川で定められた水位の基準に達するなどの状況から判断し、発令します。



基準水位	避難情報の種類等	木曽川 今渡	木曽川 犬山	木曽川 笠松	長良川 芥見	新境川 新那加橋	境川 馬橋	大安寺川 鵜沼古市場町
氾濫の発生	緊急安全確保							
氾濫危険水位	避難指示の目安	11.5	12.2	13.6	7.3	3.7	10.6	—
避難判断水位	高齢者等避難の目安	11.1	11.6	13.4	7.0	3.3	10.3	−1.6
氾濫注意水位	水防団が出動する目安になる水位	5.5	9.2	10.4	5.0	2.8	10.2	—
水防団待機水位	水防団が準備する目安になる水位	4.0	5.8	7.6	4.0	2.4	10.0	—
ふだんの水位								

単位（m）

指定避難所一覧

一次避難所

災害によって生活する場所がない場合や、避難が長時間におよび宿泊する必要がある場合に開設される避難所です。緑苑小学校を除く市内の16校の小学校および稲羽中学校、緑陽中学校が指定されています。

施設名	所在地	指定緊急避難場所	洪水発生時の施設使用可否 計画規模降雨	洪水発生時の施設使用可否 想定最大規模降雨
那加第一小学校	那加手力町22-5	○	○	○
那加第二小学校	那加雲雀町1	○	×	×
那加第三小学校	那加東亜町1-1	○	×	×
尾崎小学校	尾崎南町3-2	○	○	○
稲羽西小学校	大佐野町1-233	○	×	×
稲羽東小学校	前渡西町1393	○	○	校舎2階以上可
川島小学校	川島河田町1041-3	○	○	校舎3階以上可
鵜沼第一小学校	鵜沼西町4-179	○	○	○
鵜沼第二小学校	鵜沼各務原町2-260	○	○	○
鵜沼第三小学校	新鵜沼台4-1	○	○	○
各務小学校	各務おがせ町4-7	○	○	○
八木山小学校	つつじが丘1-1	○	○	○
陵南小学校	鵜沼大伊木町4-425	○	○	○
蘇原第一小学校	蘇原野口町1-1	○	○	○
蘇原第二小学校	蘇原沢上町1-19	○	○	○
中央小学校	各務西町4-302	○	○	○
稲羽中学校	上戸町5-40	○	×	×
緑陽中学校	緑苑北1-4	○	○	○

二次避難所

一次避難所だけでは対応できない大規模災害が発生したときに開設される避難所です。おもに市内の中学校、地区体育館、県立高校が指定されています。

施設名	所在地	指定緊急避難場所	洪水発生時の施設使用可否 計画規模降雨	洪水発生時の施設使用可否 想定最大規模降雨
緑苑小学校	緑苑北1-26		—	—
那加中学校	那加東亜町48	○	○	×
桜丘中学校	那加不動丘1-77		—	—
川島中学校	川島河田町1028-1		—	—
鵜沼中学校	松が丘2-100		—	—
蘇原中学校	蘇原青雲町1-10		—	—
中央中学校	各務西町4-358-1		—	—
各務原高校	蘇原新生町2-63		—	—
岐阜各務野高校	鵜沼各務原町8-7-2		—	—
各務原西高校	那加東亜町24-1		—	—
プリニーの総合体育館(各務原市総合体育館)	那加太平町2-100		—	—

※施設使用可否の項目については、指定緊急避難場所として使用する場合の使用の可否を示すものであり、表に「 ― 」が記載されている施設は、指定緊急避難場所に該当していないことを表しています。

二次避難所

施設名	所在地	指定緊急避難場所	洪水発生時の施設使用可否 計画規模降雨	洪水発生時の施設使用可否 想定最大規模降雨
那加地区体育館	那加新加納町2225		—	—
稲羽地区体育館	神置町3-327		—	—
鵜沼地区体育館	つつじが丘4-138		—	—
鵜沼西地区体育館	鵜沼各務原町6-7		—	—
蘇原地区体育館	蘇原古市場町5-2		—	—
桜体育館	那加手力町41	○	○	○
岐阜県科学技術振興センター	テクノプラザ1-1		—	—

福祉避難所（一次）

避難所での生活において、特別な配慮を要する方の避難所で、一次避難所での避難生活が困難な方が、必要に応じて福祉避難所（一次）に移動します。

施設名	所在地	指定緊急避難場所	洪水発生時の施設使用可否 計画規模降雨	洪水発生時の施設使用可否 想定最大規模降雨
那加福祉センター	那加雲雀町15	○	○	○
那加西福祉センター	那加手力町60		—	—
那加南福祉センター	那加東亜町121		—	—
稲羽コミュニティセンター	上戸町3-324		—	—
稲羽西福祉センター	小佐野町3-205	○	○	×
稲羽東福祉センター	前渡北町2-34		—	—
川島健康福祉センター	川島松原町405-5		—	—
鵜沼福祉センター	鵜沼羽場町1-217		—	—
鵜沼東福祉センター	鵜沼山崎町4-8		—	—
各務福祉センター	各務おがせ町5-2-2		—	—
陵南福祉センター	鵜沼朝日町2-384-1		—	—
蘇原福祉センター	蘇原吉新町2-16		—	—
蘇原コミュニティセンター	蘇原野口町1-1-3		—	—
鵜沼各務原区コミュニティセンター	鵜沼各務原町6-2-3		—	—
緑苑コミュニティセンター	緑苑南1-1-3		—	—
つつじが丘ふれあいセンター	つつじが丘4-137		—	—
中央ライフデザインセンター・プリニーの市民会館(各務原市民会館)	蘇原中央町2-1-8		—	—

指定避難所

災害により住宅を失った場合等において、一定期間避難生活をする施設で、一次避難所・二次避難所・福祉避難所があります。

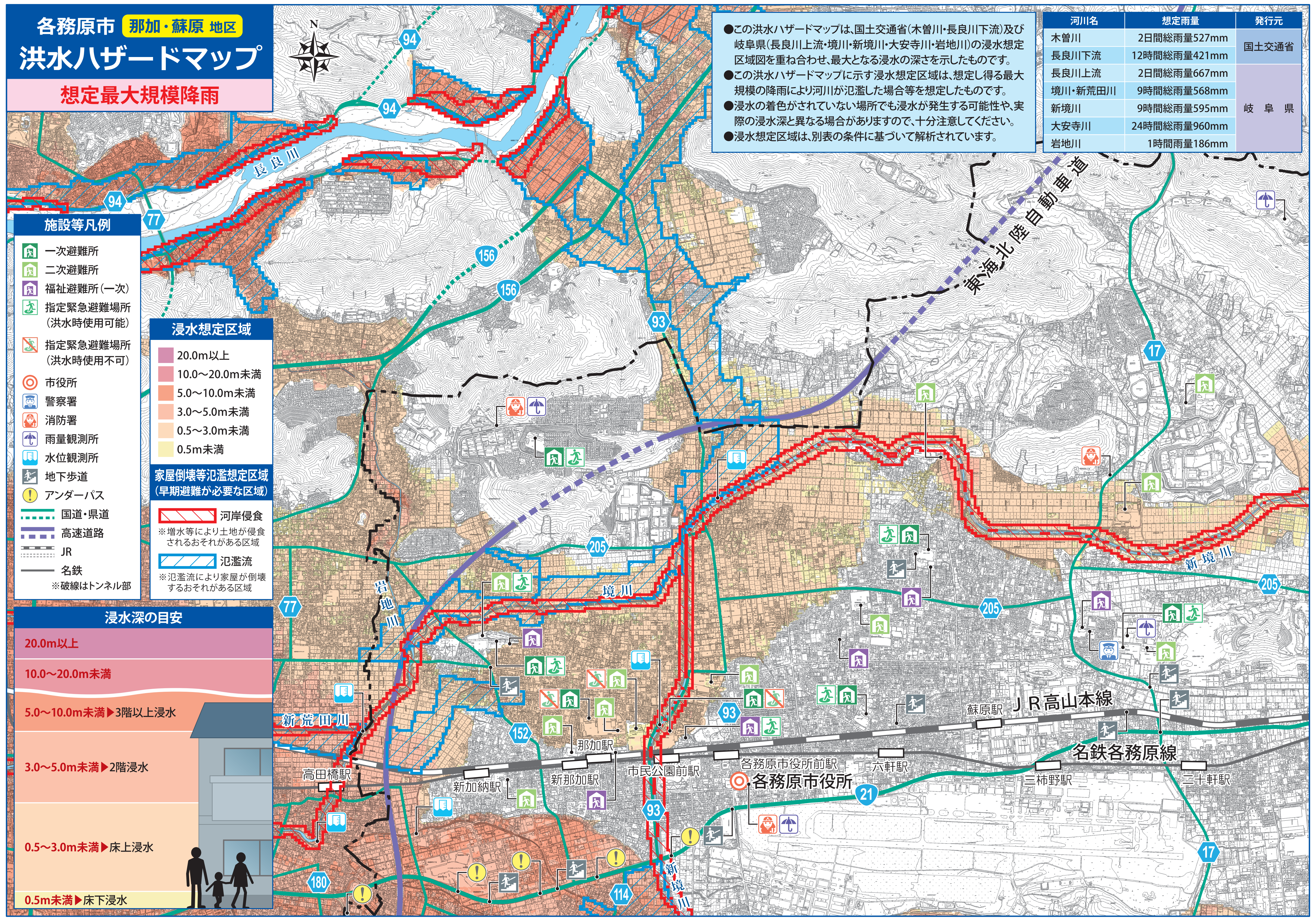
指定緊急避難場所

災害の危機から命を守るために、緊急的に避難する施設です。洪水や土砂災害の危険がある場合は、こちらの施設から開設されます。

実際の災害時には、どの施設が避難場所として開設されるのか、市から情報を発信しますので、表面左下に記載している情報の伝達経路や情報の入手先を確認してください。

各務原市 那加・蘇原 地区 洪水ハザードマップ

想定最大規模降雨



- ●この洪水ハザードマップは、国土交通省（木曽川・長良川下流）及び岐阜県（長良川上流・境川・新境川・大安寺川・岩地川）の浸水想定区域図を重ね合わせ、最大となる浸水の深さを示したものです。
- ●この洪水ハザードマップに示す浸水想定区域は、想定し得る最大規模の降雨により河川が氾濫した場合等を想定したものです。
- ●浸水の着色がされていない場所でも浸水が発生する可能性や、実際の浸水深と異なる場合がありますので、十分注意してください。
- ●浸水想定区域は、別表の条件に基づいて解析されています。

河川名	想定雨量	発行元
木曽川	2日間総雨量527mm	国土交通省
長良川下流	12時間総雨量421mm	
長良川上流	2日間総雨量667mm	岐　阜　県
境川・新荒田川	9時間総雨量568mm	
新境川	9時間総雨量595mm	
大安寺川	24時間総雨量960mm	
岩地川	1時間雨量186mm	

この地図の作成に当たっては、近隣市町の都市計画基本図を使用した。各務原市：令和元年9月25日承認・31各都計第84号-2／笠松町：令和2年7月27日承認・第１号／犬山市：令和2年7月27日承認・2犬都第104号／扶桑町：令和2年8月３日承認・2扶都第607号／岐南町：令和2年7月29日承認・岐南第1291号
江南市：令和2年8月４日承認・2江都第201号／岐阜市：令和2年7月29日承認・岐阜市第7号／関市：令和2年7月29日承認・都第170号／一宮市：令和2年7月29日承認・2一宮都計発第33号／坂祝町：令和2年7月30日承認・加坂産第514号

1:31000　0　500　1000m